2027(令和9)年度 布教使課程【全寮制コース】受講生募集要項

１．開講期間　前期：〔40 日間〕2027(令和9)年６月１日(火)～７月２７日(火)
※５月３１日(月)午後より入寮
中期：〔30 日間〕2027(令和9)年８月１８日(水)～１０月８日(金)
後期：〔30 日間〕2028(令和10)年１月１９日(水)～３月３日(金)
※土曜・日曜・祝日は原則休講であるが、講義等を行う場合がある。特に後期は土曜・日曜・祝日に実習を行う予定
※全寮制であり、休講日の前日のみ所定の手続きを経て外泊可

２．開講場所　伝道院および学林寮（全寮制：2 人部屋）
〒600-8346　京都市下京区正面通油小路玉本町 196
℡：075-371-9300

３．募集人員　最大 40 名以内（共通 1 次試験の成績により決定する）
（※受講者数 10 名未満については開講しない場合があります）

４．研修内容　前期　基礎編　テーマ「私にとっての浄土真宗の救い」
中期　応用編　テーマ「一人ひとりの苦悩に共感する」
後期　実践編　テーマ「わかち合い、ともにあゆむ」
＜※詳細内容別紙＞

５．受験資格　(1)2027(令和 9)年 6 月 1 日現在で 45 歳未満の教師
(2)健康上、全寮制による全日程受講可能な者
※上記(1)(2)に該当する者で、布教使として積極的に伝道活動を志す者

６．出願手続　下記書類（所定の用紙）を各教区教務所・沖縄県宗務事務所を通じて伝道部＜布教関係＞宛提出のこと
願書は各教区教務所・沖縄県宗務事務所、及び当部からお取り寄せいただくか、宗派公式ウェブサイトからダウンロードしてください
①**受　験　願**　1 通
②**履　歴　書**　1 通
③**健康診査票**　1 通
④**返信用封筒（レターパックプラス 600）**　2 通　※返信宛先を記入のこと

７．募集期間　2026(令和 8)年１１月３０日(月)～１２月２１日(月)
※伝道部＜布教関係＞必着
※期間外の受付は一切いたしません

８．試 験 日　共通１次試験（受講試験）
2027(令和 9)年１月２６日(火)【筆記試験】
〃　　１月２７日(水)【実演試験】
〃　　１月２８日(木)【実演試験】

９．試験会場　伝道院
※当日の試験時間等詳細については、願書締め切り後文書をもって通知いたします
※試験会場が変更となる場合があります

10．試験内容　共通 1 次試験（受講試験）
＜筆記試験＞
①真宗教義　②仏教教義　③真宗史　④布教法　⑤実践運動
＜実演試験＞
法話実演（8 分以上 10 分以内の法話）

※御讃題～終了まで（御文章拝読を含まない）
下記３首の和讃から１首を御讃題として法話を行う
・十方微塵世界の　念仏の衆生をみそなはし
　　摂取してすてざれば　阿弥陀となづけたてまつる　　『浄土和讃』
・生死の苦海ほとりなし　ひさしくしづめるわれらをば
　　弥陀弘誓のふねのみぞ　のせてかならずわたしける　『高僧和讃』
・如来の作願をたづぬれば　苦悩の有情をすてずして
　　回向を首としたまひて　大悲心をば成就せり　　『正像末和讃』

11. ｵﾝﾗｲﾝ講義　布教使課程設置規程（平成 31 年宗則第 3 号）第 3 条に基づく学習機会の提供（オンライン教育）として、以下の科目についてオンライン講義（動画配信）を実施します。願書受理後、願書記載のメールアドレス宛にご案内いたします。
※PDF ファイル等が受信可能なメールアドレスを記載ください
※当部よりのメール（sh-dendou@hongwanji.or.jp）を必ず受信できるように設定ください
①布教使を志すための真宗教義
②布教使を志すための仏教教義
③布教使を志すための真宗史
④布教使を志すための布教法
⑤布教使を志すための実践運動

12. 服　　装　筆記試験：略服第二種［布袍・墨輪袈裟（黒地下藤白紋）・洋服・靴下］
※正服第二種でも可
実演試験：略装第三種［黒衣・墨輪袈裟（黒地下藤白紋）・白服・白足袋・中啓・双輪念珠（切房）・雪駄］

13. 合格発表　郵送にて受験者全員に通知
※合否については、２月中に発送予定

14. 授与資格　全課程を修了した者には修了証を授与し、共通２次試験で所定の成績を修めた者には、布教使任用申請資格を授与する
共通２次試験（取得試験）
①試 験 日　2028（令和 10）年３月４日（土）、５日（日）
②会　　場　伝 道 院
③試験内容　布教実演試験

15. 経　　費　(1)願記冥加　　￥８，０００．－（受験願提出時に納入）
※試験辞退（欠席）の場合であっても返金はできません
(2)受 講 料　　￥８００，０００．－
※受講料は前期・中期・後期と分割して納入いただきます
※各期間中、途中退所（辞退）の場合であっても返金はできません
(3)設備維持費　　￥１５，０００．－（各期￥５，０００．―）
※上記(2)、(3)については、受講許可通知に振り込み用紙同封

16. そ の 他　(1)出願の際、賦課金の滞納や書類の完備されていないものは受理できません
(2)開講中は全寮制とし、その規律に反した者や、僧侶としての生活態度を保てない者は退所となります
(3)土曜・日曜・祝日その他に、講義や実習を行うことがあります。特に後期は土曜・日曜・祝日に実習を予定しています

(4)開講中は休講日の前日及び休講日に限り、届出により外泊を認めます。
(5)前項の経費の他に、教材費・その他必要な経費を別に徴収する場合があります
(6)仏教学院等と併願する場合は、その旨を履歴書備考欄に記入してください

〔お問い合わせ〕

〒600-8501　京都市下京区堀川通花屋町下ル　浄土真宗本願寺派宗務所内
伝道部＜布教関係＞
(TEL:075-371-5181　MAIL:sh-dendou@hongwanji.or.jp)

以　上